

2019年3月11日

I H I が民間航空機エンジン整備で検査不正——業績への影響を注視

I H I（証券コード=7013、発行体格付=BBB+）は8日、民間航空機エンジン整備事業の検査不正に関して中間報告を公表した。今年1月に国土交通省の立ち入り検査で問題が発覚し、過去2年分の同省認定のエンジンを調査した結果、計211件の不正が判明した。一部工程で無資格の従業員による検査を実施していたことに加え、マニュアルで定められた順序で整備作業を行っていなかったことが主な不正内容だ。

I H Iは総合重機メーカー大手で、航空エンジンは超大型から小型まで、全てのクラスのベストセラー・エンジンのプログラムに参画しており、競争力が強い。整備事業を含めたアフターサービスの拡大もあり、航空エンジン事業の利益の厚みと安定性が高まっていることから、2018年9月の見直しで格付の方向性をポジティブに変更している。

今回の調査結果について、I H Iはエンジン製造メーカーに報告を行い、飛行安全には問題ないとの見解を受領している。しかし、各プロセスのルール遵守は飛行安全確保の基盤であり、信頼回復に向けて、今後取り組む再発防止策の実効性を高めることが重要だ。

国土交通省の調査はまだ続いており、全容の解明にはしばらく時間がかかりそうだ。民間航空機エンジン整備事業の検査作業を自主的に停止しており、業績を押し下げる要因になるほか、今後の受注に影響が生じる可能性もある。今回の不正問題が業績に与える影響を注視していく。

主任格付アナリスト：長崎 寿史

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。